

# 中核酪農家生産基盤強化事業

## 【現状・課題】

- 当県では、原子力災害の影響により、生乳生産量が著しく減少。

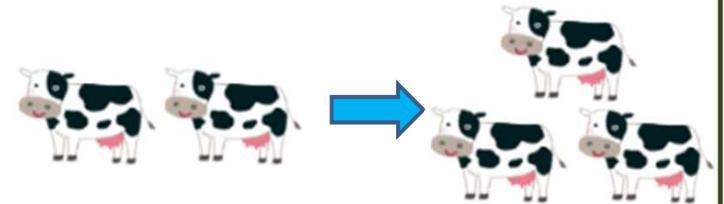


- 乳牛の飼養頭数、酪農家戸数は、都府県と比較して減少率が大きい。
- 経産牛1頭当たりの乳量が、都府県では増加している一方で、優良な乳用牛を喪失したことによる改良の遅れで当県では減少している（生乳生産効率の悪化）。

## 【事業内容】

### 1. 中核酪農家を対象とした初妊牛導入による増頭支援

- 対象 県内の中核酪農家
- 内容 乳用初妊牛導入により生乳生産量を増加させる取組を支援
- 補助額 乳用初妊牛 275千円/頭



### 2. 乳牛改良基盤の再構築支援

- 対象 県内酪農家
- 内容 受精卵移植、遺伝子評価等を活用した高能力牛への転換推進の支援
- 補助額 1/2以内  
(上限) 性選別受精卵 130,000円/個、性選別精液(性選別受精卵用) 9,000円/本、遺伝子評価 5,000円/頭